

次期「千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」スローガン 【最終案】

1 スローガンを設定するうえでの留意点

- 市民・事業者に対して、ごみ減量の動機づけ・意識づけを行うために設定する。
- 可能な限りシンプルで分かりやすいものとし、市民・事業者の意識に残るよう、言葉に発して言いやすいものとする。

2 最終案

「減らそう 1人1日100g！ 止めよう 地球温暖化！」

3 最終案として提示する理由

- 次期計画の数値目標とごみの減量を行う目的を簡潔に説明することができる。
- 具体的な数値目標・減量の目安を示すことで、市民・事業者の協力を得られやすくなる。
- “100g”という数字自体にインパクトがあるとともに、日常生活の身近なものに例えやすい分かりやすい数字である。
- 「3用地2清掃工場運用体制」移行のために設定した「焼却ごみ1/3削減」の目標達成後に、さらなるごみの減量を目指す動機づけが必要であることから、次期計画で目指すべき方向性をストレートに分かりやすく伝えるために、“止めよう 地球温暖化！”というフレーズを採用する。
- “地球温暖化”は、地球規模の問題であり、社会的に関心が高まっていることから、スローガンに盛り込むことで、市民・事業者の関心を引きつけることができる。

4 参考

- 100gの重さの例え

・卵2個分 ・お茶碗（小盛）一杯分のご飯 ・おにぎり1個分 ・肉まん1個分
・ハンバーガー1個分 ・インスタントラーメン1袋分 ・みかん1個分
・きゅうり1本分 ・板チョコ2枚分 ・単一乾電池1本分 ・封筒（長形3号）20枚
・クリアファイル（A4サイズ）4枚